

工場見学「花王川崎工場」(2015 年 10 月 15 日)

花王の原点はおおよそ 120 年前に高級化粧石鹼として誕生したのが始まりであり

花王という社名は「顔石鹼」の顔をアルファベットで書くと kao となることからである

- ・ 川崎工場は国内 9 つの中の 1 つの工場であり衣料用洗剤など主に家庭で使われる製品を大量に生産して東日本各地に供給しています。

見学内容

①第 1 工場にて充填機を使い出来上がった洗剤を詰め替えの袋に詰める

→いきなり洗剤を注入するのではなく袋の口を開けて空気を注入してから充填をして袋を密封する。この作業を一分間に 50 袋を充填。

②箱詰めロボットにより出来上がった製品の箱詰め

→ロボットにより段ボールの中に 3 つずつ自動的に入れる。

人間が手作業で入れると時間もかかり個数も間違える。

③作業者の仕事は各機械に一人コンピューターで管理する人と出来上がった製品をダンボールに入れる前に人間の目で目視してチェックする人がいた。

→機械だけでは限界があるため。

④箱詰めされて段ボールを倉庫に保管する

パレットローダーにより段ボール箱の積み付け作業が行われてクレーン機械により倉庫へと収納されていく。

→倉庫内の在庫はコンピューターで管理されており出庫されるときは古いものから出せるようになっている。

倉庫内の工夫は同じ種類の在庫を同じ場所に多数保管しておくとかレーンが故障した際に取り出せなくなるため配置はバラバラ。

⑤集中制御室

24 時間体制で工場内を監視していて 4 部 2 交代制で行われている。

安全衛生や環境面で注意していること

- ・ シャンプーやリンスなどを作る際は薬事法に基づいて無菌室での作業が行われる
- ・ 工場から出る排気は特別な装置できれいな空気に。工場で使う水は循環させて再利用して水の量を減らしたりしている。